

スイッチを切り替えよう！

ローカル・マニフェスト推進ネットワーク関東結成記念フォーラム in かながわ
—大会アピール—

2年前に登場した「ローカル・マニフェスト」は、すでに多くの首長選挙で掲げられ、そのいくつかは実行と検証の段階に入っています。

候補者が当選後実現しようとする政策を検証可能な形で示す「マニフェスト」は、これまでのスローガン中心の選挙公約と異なり、市民による政策選択を可能にし、当選後の政治家の政策責任を明確にしようとするものです。

これによって、「有権者の白紙委任→政治家の無責任→役人の課題先送り」の悪循環を断ち切り、市民中心の地域自治をつくることができます。

いまスイッチを切り替えよう！

白紙委任の「お任せ政治」から、政策選択による「市民主役の政治」へ。

私たちは、今後、各地域で行われる自治体選挙に立候補される方には、ぜひマニフェストを掲げて選挙に臨んでいただきたいと考えます。

また、私たちは、全国の「ローカル・マニフェスト推進ネットワーク」とも連携して、自らが暮らす地域で「ローカル・マニフェスト」を広げるために、次のことに取り組みます。

1. 今後、各地域で行われる自治体選挙に立候補される方ができるだけマニフェストを掲げ、マニフェスト型選挙が実現するよう働きかけます。
2. マニフェスト型選挙を支援するため、他の市民グループ等と連携して、マニフェスト型公開討論会の開催などの場をつくります。
3. マニフェストの作成にあたっては、市民やNPOの政策提案や意見が反映できるよう、市民と候補者の意見交換・協働の仕組みづくりに取り組みます。
4. マニフェストを掲げて当選した場合には、その検証・評価を促し、そのための仕組みや手法づくりに取り組みます。
5. 自治体選挙においてマニフェストを頒布、PRできるよう、公職選挙法の改正を働きかけます。

以上、宣言します。

2005年6月12日

ローカル・マニフェスト推進ネットワーク関東
かながわローカル・マニフェスト推進ネットワーク